

道路ユーザーネットワーク広場

NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK



高山の「寿美久」さんは、4代目の住忠さんとも、40年通っているという横浜の森数恵さん(右)と蕎麦屋で合流した。左から、高尾まみちさん(左)、妹尾まみちさん(中)と蕎麦屋で合流した。



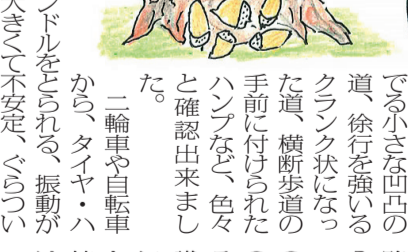
「ざる」と概念が変わる「そばがき」と「そばアイスクリーム」がイチオシ。こちらは朴葉についた「山菜ざるそば」。美味しく食べてください。



御岳山でかーい！「信州サンセットバイク百選」に選ばれた開田高原の九蔵峠は、近くに2億年前のチャート層があり、かつては海底だったとか！



カーブや傾斜が心地よく、休憩の道も充実している飛騨越前街道は、予想通りの美しさ。横の溪流を歩いて紅葉狩りしたかったな。



敬子さんと高さ28mの見附島(軍艦島)。今年5月5日の珠洲地震では、ごども崩落。能登を愛する面々の合言葉は、「珠洲を旅して地元にお金を落とそう！」。

今年ほど紅葉を楽しんだ年はありません。暑かった年、今年一番の紅葉にも影響で全体にぼやっとして、標高高いところには色鮮やかな世界が広がっていました。評判のお蕎麦を食べに高山までツーリングに行ったら、平湯界隈の紅葉があまりに綺麗なので、「また行く！」と興奮したのがそもそもの始まりでした。そして3回目となるOSTC(オーバー60歳のツーリングクラブ)の開催地が岐阜の長良川だったので、その帰路にもお蕎麦屋さん経由平湯で紅葉狩り。このOSTCツーリングのルート、岐阜のライダー(トマト農家の泉さん)にお勧めを教えてもらったのですが、これがもうたまたま素敵な道で、通過だけでももったいないほどでした。

松本から野麦街道で奈川経由、木祖村役場のある19号から鈴蘭高原へ。41号で下呂へ目指す頃には夕暮れなると、どこでも止まりたいほど、もっと紅葉が見たかったです。飛騨御岳しだけ桜街の七尾にできた「ゲストハウスきち」さんへ行く約束も心も充実している時だか

さで、楽しい再会後は北上し、郡上市から65キロも紅葉が楽しめるせせらぎ街道で高山を目指しました。お蕎麦を食べた後、帰宅。満喫しまくったけれど、もっと紅葉が見たかったです。以前から能登半島のウスキさんへ行く約束も心も充実している時だか

敬子さんと高さ28mの見附島(軍艦島)。今年5月5日の珠洲地震では、ごども崩落。能登を愛する面々の合言葉は、「珠洲を旅して地元にお金を落とそう！」。

透してはなかったのか見たり滑ったりして危険と言った苦情がある事も承知してありますが、速度を落とせば、その後意識するようになります。水はけを促す溝や滑り止めの溝が付いた道、制限速度でメロディーを奏する、近年はイメージシブシブと、路面のペイントなんかも増えているようです。兎に角、安全にクルマ等の走行を制御し、歩行者等の安全を確保するには、ドライバーと歩行者の安全意識と注意が必至。人間の思いあがった能力など知れたもの、ゆっくりとゆっくりを持って走っていただければ、悲劇は起きないと思います。

今年ほど紅葉を楽しんだ年はありません。暑かった年、今年一番の紅葉にも影響で全体にぼやっとして、標高高いところには色鮮やかな世界が広がっていました。評判のお蕎麦を食べに高山までツーリングに行ったら、平湯界隈の紅葉があまりに綺麗なので、「また行く！」と興奮したのがそもそもの始まりでした。そして3回目となるOSTC(オーバー60歳のツーリングクラブ)の開催地が岐阜の長良川だったので、その帰路にもお蕎麦屋さん経由平湯で紅葉狩り。このOSTCツーリングのルート、岐阜のライダー(トマト農家の泉さん)にお勧めを教えてもらったのですが、これがもうたまたま素敵な道で、通過だけでももったいないほどでした。

松本から野麦街道で奈川経由、木祖村役場のある19号から鈴蘭高原へ。41号で下呂へ目指す頃には夕暮れなると、どこでも止まりたいほど、もっと紅葉が見たかったです。飛騨御岳しだけ桜街の七尾にできた「ゲストハウスきち」さんへ行く約束も心も充実している時だか

敬子さんと高さ28mの見附島(軍艦島)。今年5月5日の珠洲地震では、ごども崩落。能登を愛する面々の合言葉は、「珠洲を旅して地元にお金を落とそう！」。

透してはなかったのか見たり滑ったりして危険と言った苦情がある事も承知してありますが、速度を落とせば、その後意識するようになります。水はけを促す溝や滑り止めの溝が付いた道、制限速度でメロディーを奏する、近年はイメージシブシブと、路面のペイントなんかも増えているようです。兎に角、安全にクルマ等の走行を制御し、歩行者等の安全を確保するには、ドライバーと歩行者の安全意識と注意が必至。人間の思いあがった能力など知れたもの、ゆっくりとゆっくりを持って走っていただければ、悲劇は起きないと思います。

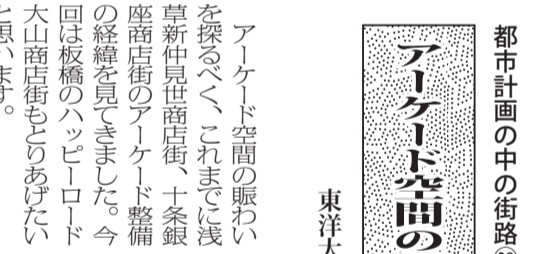
透してはなかったのか見たり滑ったりして危険と言った苦情がある事も承知してありますが、速度を落とせば、その後意識するようになります。水はけを促す溝や滑り止めの溝が付いた道、制限速度でメロディーを奏する、近年はイメージシブシブと、路面のペイントなんかも増えているようです。兎に角、安全にクルマ等の走行を制御し、歩行者等の安全を確保するには、ドライバーと歩行者の安全意識と注意が必至。人間の思いあがった能力など知れたもの、ゆっくりとゆっくりを持って走っていただければ、悲劇は起きないと思います。



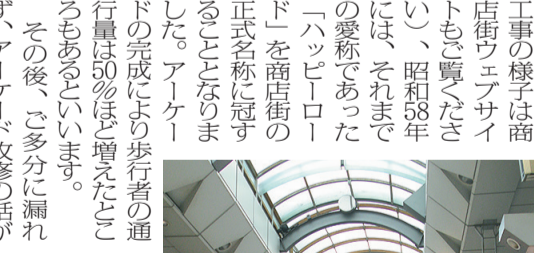
三好礼子 エッセイスト・元国際ラリーリスト ~ http://www.fairyale.jp/~



築60年の古民家「ゲストハウスきち」さん(左)、夫の浅川英輔さんは新規就農で美味しい野菜を作り、国内外をバイクで旅したまゆみさん(右)は広島から移住。居心地よすぎ!



能登町の「イカの駅つくもーる」で、全長13mのスルメイカ「イカキジク」に参りながら、無茶苦茶癒された。次は遊覧船に乗りたいな。



最後の宿は「原奥穴の里」隣の「たのびのロッヂ」。店主の野田さんはライダーで、壁一面に思い出の写真が、奈川川トンネルのあたりが毎日10名ほど泊まっているそう。

★三好礼子の★ ナチュラル・ロード

都市計画の中の街路 ③8

アーケード空間の賑わい(その5)

東洋大学国際学部・准教授 志摩恵寿

アーケード空間の賑わい。域的な都内でも有数の商店街を探るべく、これまでに浅草新仲見世商店街、十条銀座商店街のアーケード整備の経緯を見てきました。今回は板橋のハッピーロード(ちなみに銀座の歩行者天国は昭和45年)、ストリート空間としての商店街の賑わいはますます高まり、一方、高度経済成長期に形成された苦勞を経て、平成8年には電動開閉式のアーケードに更新、同時に商店街では空間整備のみならず様々な先駆的な活動が展開されています。



ハッピーロード大山商店街のドーム型アーケード



ハット 思いました

30数年前、海外の田舎道をクルマで移動していた時、道を舗装された片側一車線、センターラインはひいてあります。路側に歩道はありません。街を出ると信号は一つもありません。ほんとのんびりとしたドライブングです、使用したクルマはマニュアル車でしたがギヤチェンジをする事もなく快適走行。地図では、しばらく進むと村があり、さらに進むと、また村がある。そんな田舎道での



秋の味覚に誘われて、冬に備えて